

南海トラフ地震発生時の 初動手順

2階

安全を確保し、冷静かつ迅速に！

1 職員及び来庁者の安全確認

① 地震による負傷者がいないか確認

(各課ごとに必要な対応を取り、状況を総務課
〔→振興局総務部〕に報告) (内線1303~9、外線22-0390)

2 施設及び庁舎周辺の被害状況確認

① 庁舎2階の被害状況を確認

・火災、ガス・水漏れ、窓ガラスの破損等を確認
(管理保全課・道路課は必要な対応を取り、状況を総務課
〔→振興局総務部〕に報告) (内線1303~9、外線22-0390)

② 屋上から双眼鏡で状況を確認 (企画調査課1名)

・庁舎周辺の地震被害状況・交通状況の確認
・津波の到来を確認次第、総務課に連絡

3 地域住民、来庁者の避難誘導

① 2階階段に職員を配置し4階・5階へ誘導 (総務課・用地課各1名)

② 来庁者が庁舎での避難を希望する場合は誘導 (河港砂防課2名・避難場所4階・5階)

■葛港・発災後46分で +1mの津波到来
〃 54分で7.40mの最大津波到来